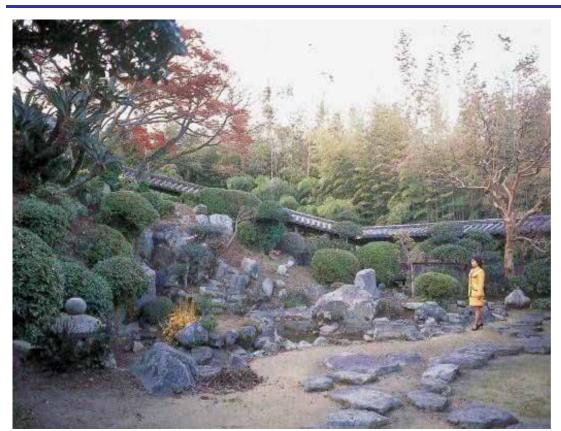
かょうしょうじ まお 妙勝寺と大クス

所在地:淡路市 釜口





境内の大クス 出典: 社団法人兵庫県治山林道協会 HP



淡路國名所図絵「妙勝寺」

蓬莱池泉式庭園 出典:財団法人淡路島くにうみ協会 HP

妙勝寺は、足利尊氏に縁のある寺で、山腹にある境内から東浦を一望することができます。

建武3年(1336) 足利尊氏は、楠木正成と新田義貞に敗れて九州に落ち延びる途中、汐待ちをしていた船中から見た山腹の燈火の場所を尋ねたところ、「妙勝寺である。」との吉兆を喜び、太刀一振を寄進して必勝を祈願しました。後に、尊氏が天下人になったことから、歴代淡路藩主にも信仰され、現在もこの名にあやかりたいと多くの参拝者が訪れます。

境内では、県指定天然記念物に指定された樹齢 600 年のクスノキの雄大な姿や、県指定文化財に指定された江戸時代初期の蓬莱池泉式庭園などが見所です。

【景観の特徴】

- ✓ 自然がつくりだす景観
- ✓ 歴史がつくりだす景観 生活・文化がつくりだす景観 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道東浦IC から国道 28 号を南下。 車で約 20 分。



地図出典:国土地理院発行2万5千分の1地形図